

瓦斯山(485m)白老町森野 山行記録

山行日	H26年2月23日(日)
山行形式	冬山スノーシュー登山
参加者 計14名	永宮リーダー 小山内、山岸、澤田、長沼、後藤、西田(芳)、相馬、佐藤 笹山、及川、本野、川村(純)、西田(昌)
天候	曇りのち晴れ 微風
時間	(行き) 幌別西口駅 8:00、→ ホロケシナイP場(四季彩街道)着 9:10 (帰り) 幌別西口駅16:30、← ホロケシナイP場(四季彩街道)着 14:30 アロ入浴

二月最後の日曜日、先週の道東の暴風雪被害をもたらした天気と打って変わり、晴れ時々曇り、風もなく絶好の山登りとなった。白老・森野と近場で、出発時間が8時と遅く、久しぶりにゆっくりと出発した。ホロケシナイ駐車場には他のパーティ5人、スノーモービル4~5台がいた。大滝までの四季彩街道、春まで通行止め、ゲートを潜り10分程歩いて橋の手前より入山した。



四季彩街道 通行止めゲート

(山行時間)

時刻	場所・状況・行動
9:20	ホロケシナイP場、登山開始
9:30	森野橋手前より入山
9:50	分岐 (山北沢氷壁)
11:25	瓦斯山頂上 ツェルト昼食≒1時間
12:25	下山開始
13:15	分岐
13:30	滝の氷≒15分
14:20	ホロケシナイP場着
登山Hr	登り 2:05分 下り 1:55分

風もなく、新雪が15cm位でラッセルも丁度良い。川沿いに渡渉もあり、楽しみながら歩く。30分位で尾根に取付く。ここは氷壁訓練をしている山北沢氷壁への分岐となっている。本日より一番の急登を上がり305mのポコに出ると瓦斯山が見えた。コーステープを目印に作業道を行き、頂上を目指す。スノーシューには丁度良い斜度、皆さん余裕で頂上



305mポコに上がると 瓦斯山が見えた

瓦斯山頂上からはホロホロ、樽前、白老岳等が見え低山ながら見晴らしの良い山だ。ツェルトを張りムリムリ14人が入り、ゆっくり昼食をとった。下山時、新雪に足を取られ転ぶ人が続出、「わざとか練習不足か」楽しそうだった。



瓦斯山標識を真ん中に全員写真



あちこちで転ぶ人



珍しい滝の氷柱です。

分岐迄降りて一休み、近くに滝の氷柱があるので見に行こうとなり、山北沢と反対の東側の沢に向かう。15分程の場所に、大きな氷柱と天井からの氷柱があった。ここらは山北沢を含め滝が多い場所で氷壁、氷柱が出来るのだろうか。今年初めての人、久しぶりの人等約4時間のスノーシュー山行、スリル有り、珍しいもので楽しい山行でした。リーダーお疲れさまでした。